

12/15-16

実技講習会（美術研究所画塾）

福岡の美術研究所画塾（福岡県の美術予備校）から先生方に来ていただき、二日間に渡って実技講習会を行いました。本校美術部の生徒 65 人が参加しました。福岡美術研究所の先生方には毎年この時期に来ていただいています。熱心に指導してくださり、生徒にとっても指導者にとっても実りある講習会になりました。14日（金）の午後、講習会の準備をし、その後語学演習室にて画塾の村上顧問による進路ガイダンスをしていただきました。自分の作品の説明をしながら美術に対する熱い思いを語っていただきました。生徒もメモを取りながら熱心に聞いていました。

講習会



石膏デッサン上級



静物卓上デッサン



石膏デッサン初級



静物集合（着彩 / デッサン）



色彩構成



人物画（油彩 / 水彩 / デッサン）

上の6講座に分かれて講習を受けました。1年生は石膏デッサンの経験がまだ少ないので全員が石膏デッサンの初球を受講しました。2・3年生は5講座から選択して受講しました。今回は人物画の受講者が多いのが特徴でした。この冬の講習会は大学入試に近く、講習内容も受験に直結していることもあり受験を控えた3年生は特に真剣な表情で受講していました。2年生にとっては自分の美術の分野の幅を広げる講習会になったと思います。

講評会



◀人物画講評会の様子

講師は画塾で油画を主に担当している中村先生です。一人一人の作品に的確なアドバイスをしていただきました。自分の作品だけでなく他の人の作品に対するアドバイスも役に立つ多くの言葉かけがあり生徒はメモを取りながら熱心に話を聞いています。そのひとつひとつのメモが時間が経っても大きな財産になります。